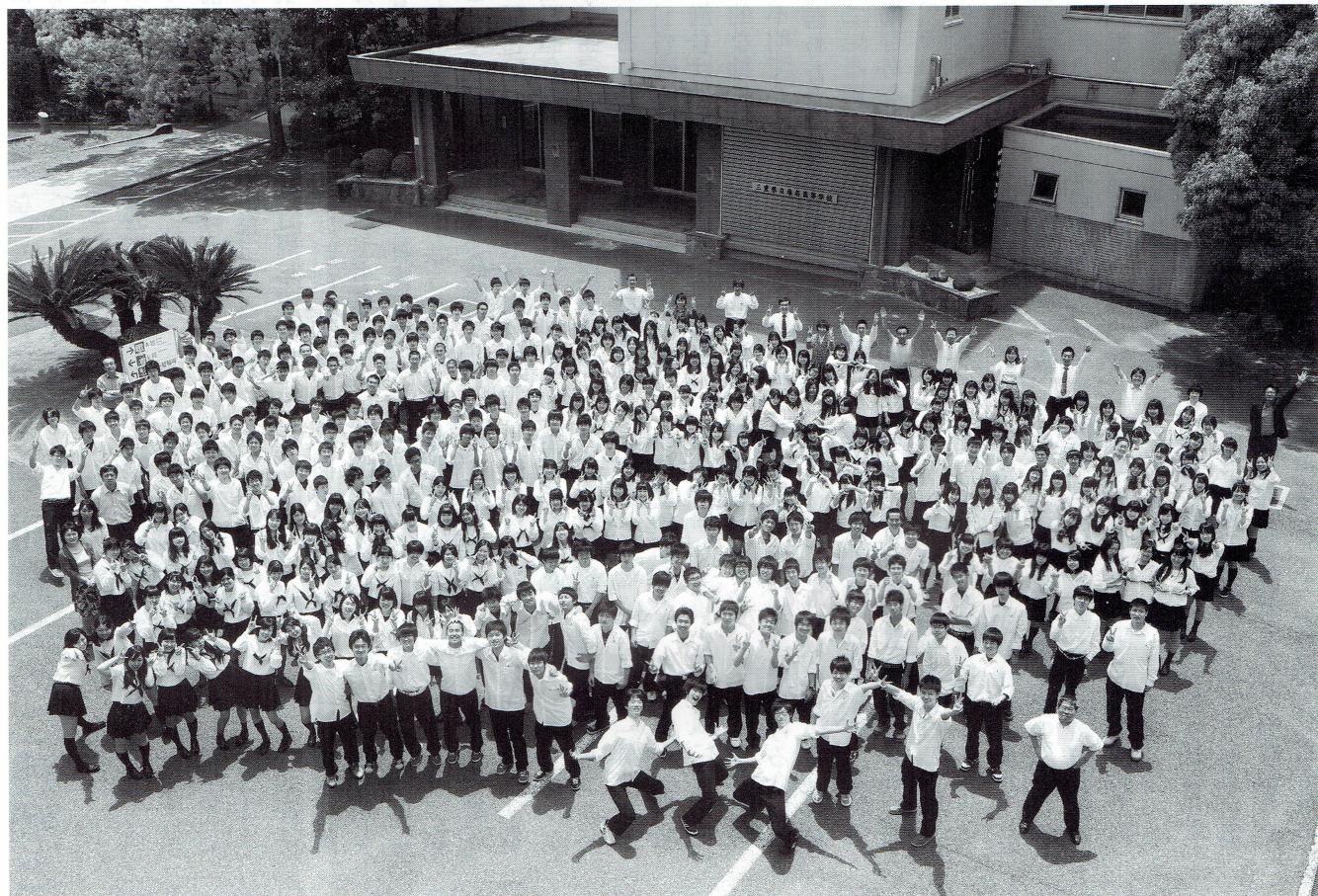




会報 桑高同窓会



【平成 27 年 3 月 卒業生】

		男	女	計
全 日 制	普通科	145	132	277
	理 数 科	24	16	40
	衛生看護科（本科）	2	37	39
	衛生看護専攻科	0	36	36
定 時 制	普通科(三修制含む)	5	3	8
合 計		176	224	400

体育館の縫帳

桑高同窓会会长

西 羽 晃



(昨日写真は古い校旗だったが、今年は新しい校旗とともに)

(全日制七回生)

私は数年前に桑高評議員を務めていた。その時に卒業式に参列し、びっくりした。縫帳が下されているが、その縫帳の真ん中が横に変色していく、とても見にくく状態となつていて、普段は巻き上げたままなので、巻き上げた表面のみが空氣に触れて、その部分が変色している。桑名高校同窓会の寄贈である。新調した時は同窓会で寄金を募ったので、私もささやかな金額を寄付した覚えがある。

縫帳を調べたら、クリーニングも修復も出来ぬほど傷んでいる。取付けの器具も摩耗している。新しい縫帳を作る話も出たが、この体育館は災害の際に桑名市が避難所として使用するので、市では縫帳は邪魔になるから、作らないようにとの意向が伝えられた。そのため縫帳の新調の話は沙汰やみとなつていた。その後に市の意向が違つていて、

綻帳を付けても構わないとのことになり、縫帳を同窓会で新しく作つて寄付することになった。幸いにして百周年記念事業の予算が残つてゐるので、資金は十分にある。

前回作った時の記録が学校にも

残つてない。『桑高百年—三重県立桑名高等学校創立百周年記念誌』

にも「1979（昭和54年）8月28日 体育館建設工事着工」、

「1980年4月5日 新体育館竣工」とあるだけで、縫帳のことは何も書いてない。『会報 桑高同窓会』には昭和55年8月10日に「体育館縫帳寄贈記念総会」を催しているから、新体育館完成を記念して縫帳を作つたのである。記念の絵はがきを貰つたが、当時はまだモノクロ写真の時代で色もはつきりしない。図柄は幾何学的な抽象画だったが、その作者名も不明である。

今回の百周年記念事業は予算も余つてゐるが、未だ実施されていない事業もある。学校側と協議しているが、その中の一つに「資料室」の整備がある。百周年の際に集めた貴重な資料も多くあるが未整備のまま放置されている。『桑高百年』の編さん当たられた渡辺先生がボランティアでコツコツと目録作りをして下さっている。何しろ戦中・戦後の劣悪な資料は傷みも多い。防湿・防虫の袋に保管する必要があるし、勿論、成績表などもあるので、施錠した耐火保管庫も必要であろう。

同窓会のご理解とご協力に支えられて

桑名高等学校長

竹森淳二



同窓会会員の皆様には、益々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申しあげます。平素は、本校教育活動に多大なるご支援、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。前任、渡辺校長の後を受け、今年度4月より桑名高等学校に着任をいたしました竹森でございます。引き続きよろしくお願い申し上げます。「揖斐、木曽川に抱かれて歴史も古し桑名の地 伊勢大橋の鉄の弧に今近代を誇る都市・・・」毎日夕方16時50分になると、放課を告げる合団として、校内のスピーカーから校歌が流れています。この1年間、運営委員会や幹事総会等にお招きをいただき、会員の皆様が母校をこよなく愛し、強い結束力で運営にあたつている姿に触れ、深い感銘を受けました。今後もこの桑名高校の歴史と伝統を大切にしながら、一層の発展に努力を惜しまず取り組んでいく所存です。

現在本校は、普通科、理数科、衛生看護科、衛生看護専攻科および定期制課程を設置する県内屈指の大規模校として、独自の特色を生か

し、「桑名から強くはばたく人づくり」を目指しています。そのため、高い学力と健康でたくましい心身を併せ持ち、変化の激しい社会でリード・シップを發揮できる創造性豊かな人材を育てること、三重県を代表する進学校の一つとして、大学進学を目指す生徒の希望が3年間で実現する教育を推進すること、先進的な科学技術教育を取り入れ、科学技術立国のリーダーと成り得る人材を育成すること、心身ともに健全で優れた看護サービスを提供できる人間性豊かな看護師を養成すること、高校教育における基礎・基本を確実に習得し、自立できる社会人を育成することを大切な使命と考えています。

今年度も桑高生は、さまざまな教育活動の中で活躍をしてくれました。今後もこの桑名高校の歴史と伝統を大切にしながら、一層の発展に努力を惜しまず取り組んでいく所存です。

の活動で助けられたり助けたりと仲よくやつております。

私が現役で大学職員をしていた時のことですか、韓国語の教授が私に「先輩」といって声をかけてきてくれました。員弁出身の先生で、以後韓国のことについては公私共に助け頂きました。

同窓生というのは、通常はあまり意識したことありませんが、何かあつた時はそのネットワークは広いもので大いに助かると思います。来年は定時制部会65周年を迎える記念の同窓会を予定をしています。是非その節も参加して学年の異なる同窓生との交流を楽しんでください。

会報に寄せて

岡野良子

(衛生七回生)



桑名高校同窓会
の皆さまには、ま

すますご健勝でご

活躍のこととお慶
び申し上げます。また、卒業生の

皆さま、心からお祝い申し上げま
す。今年の卒業式は衛生看護科が

分校から本校に移つて、四度目の卒
業式になります。今年度の専攻科修
了生を最後に分校を知る在校生は居

なくなります。いつまでも過去を引
きずつていてはいけないと思いつつ

も、分校校舎で育った一人としてはよくやつております。

いくのは、正直寂しい気持ちになります。そんな気持ちをくみ取つて下さつたのか、桑名高校同窓会オフシャルサイトに同窓会会长の西羽氏が「徳成隨風二十六」にて衛生看護科の歴史について、詳しく述べてあります。是非ともご一読願います。

さて、今年は、二〇一五年。あと、七十五才(後期高齢者)に突入する、いわゆる二〇二五年問題といわれる時代に入ります。実に四人に一人が、七五才以上という超高齢化社会が、目の前に来ています。その頃には、今年の卒業生はもちろんですが、今の在校生達が、看護の現場で第一線にたつて活躍していると思われます。私の経験から看護師として一年目は業務を覚えることで精一杯で、三年目くらいで、やつと何とか一人前。た過程をたどりましたが、この事は、種々の看護の研究でも看護師五年目くらいで実践能力が備わり臨床現場の主戦力となると言われておるところです。まさしく今の卒業生(在校生)の皆さまの活躍時期と二〇一五年が重なるのであります。あと一〇年余りで、まことに看護の奥深さを探求しゆくじっくりと欲しいと願います。私自身も八年のブランクを経て看護師として復帰しております。あと一〇年、私も現役として看護に携わつてみたいと、切望しております。

これからも『心身ともに健全で優れた看護サービスを提供できる能力を有する、人間性豊かな看護師』を目指す衛生看護科・専攻科の皆さまと卒業生の皆さまのご健勝・ご活躍を祈念しまして、また、最後になりま

す

ます。

桑名高校同窓生(桑名人ネットワーク)が、三重テラス(1階物販コーナー、レストラン、2階、3重県庁職員駐在イベントスペース)があります。東京都中央区日本橋で三越本店の向かい側)を会場に発足されました。

このネットワークでは、会員同士が親しく交流を深め、桑名に愛着を持ち、併せて郷土との連帯感を高め、桑名市の振興に寄与できるものと、

大いに期待されています。

当日は、ロッテ球団代表の山室晋也氏(桑高53年卒)も参加されておりました。桑高時代は、ラグビー部で活躍されたそうです。

関東地域に進学、就職される卒業生の皆さん東京支部では皆様方の行事等への参加を心より歓迎いたします。

最後に、桑名高校同窓会会員皆様

方のご活躍とご健勝をお祈り申し上げます。

平成26年度をブランド元年と位置づけ、桑名市が持つ様々な魅力や価値、潜在能力を最大限引き延ばすために、ブランド化の視点を取り入れ、附加価値を高める取り組みを始めています。

昨年5月には、首都圏での本市へ

の認知度アップ及び観光客誘致促進

等を目的に、桑名市東京PR事務局を設置したところです。

(事務所：東京都港区の一般社団法人日本地域広告社協会)

そのような中10月に、伊藤桑名市長の発案により、首都圏で桑名市にゆかりのある方々が中心となり(多くは、桑名高校同窓生)桑名人ネットワークが、三重テラス(1階物販コーナー、レストラン、2階、3重県庁職員駐在イベントスペース)があります。東京都中央区日本橋で三越本店の向かい側)を会場に発足されました。

このネットワークでは、会員同士が親しく交流を深め、桑名に愛着を持ち、併せて郷土との連帯感を高め、桑名市の振興に寄与できるものと、

大いに期待されています。

当日は、ロッテ球団代表の山室晋也氏(桑高53年卒)も参加されておりました。桑高時代は、ラグビー部で活躍されたそうです。

関東地域に進学、就職される卒業生の皆さん東京支部では皆様方の行事等への参加を心より歓迎いたします。

最後に、桑名高校同窓会会員皆様

方のご活躍とご健勝をお祈り申し上げます。

平成26年度をブランド元年と位置づけ、桑名市が持つ様々な魅力や

価値、潜在能力を最大限引き延ばす

ために、ブランド化の視点を取り入れ、附加価値を高める取り組みを始めています。

昨年5月には、首都圏での本市へ

の認知度アップ及び観光客誘致促進

等を目的に、桑名市東京PR事務局を設置したところです。

【東京支部】

首都圏から桑名のPRを発信

支部長

綿引和彦



桑名高校同窓会
の皆様方ご健勝の

こととお喜び申し

上げます。また、上

卒業生の皆さん心からお祝い申し上

げます。

さて、ご承知のとおり桑名市で

は、平成26年度をブランド元年と位

置づけ、桑名市が持つ様々な魅力や

価値、潜在能力を最大限引き延ばす

ために、ブランド化の視点を取り入

れ、附加価値を高める取り組みを始

めています。

桑名高校同窓会の皆さまには、ま

すますご健勝でご活躍のこととお慶

び申し上げます。また、卒業生の

皆さま、心からお祝い申し上げま

す。今年の卒業式は衛生看護科が

分校から本校に移つて、四度目の卒

業式になります。今年度の専攻科修

了生を最後に分校を知る在校生は居

なくなります。いつまでも過去を引

きずつていてはいけないと思いつつ

よくやつております。

さつたのか、桑名高校同窓会オフ

シャルサイトに同窓会会长の西羽氏

が「徳成隨風二十六」にて衛生看護

科の歴史について、詳しく述べて下

さつております。是非ともご一読願

います。

さて、今年は、二〇一五年。あと、

七十五才(後期高齢者)に突入する、

いわゆる二〇二五年問題といわれる

時代に入ります。実に四人に一人が、

七五才以上という超高齢化社会が、

目の前に来ています。その頃には、

今年の卒業生はもちろんですが、今

の在校生達が、看護の現場で第一線

にたつて活躍していると思われます。

私の経験から看護師として一年目は

業務を覚えることで精一杯で、三年

目くらいで、やつと何とか一人前。

五年目で自信がついてくる、といつ

た過程をたどりましたが、この事は、

種々の看護の研究でも看護師五年目

くらいで実践能力が備わり臨床現場

の主戦力となると言われておるところ

で、まさしく今の卒業生(在校生)

の皆さまの活躍時期と二〇一五年が

重なるのであります。あと一〇年余

りで、まさに今、桑名高校同窓会の

皆様方ご健勝のこととお喜び申し

上げます。また、上

卒業生の皆さん心からお祝い申し上

げます。

さて、ご承知のとおり桑名市で

は、平成26年度をブランド元年と位

置づけ、桑名市が持つ様々な魅力や

価値、潜在能力を最大限引き延ばす

ために、ブランド化の視点を取り入

れ、附加価値を高める取り組みを始

めています。

桑名高校同窓会の皆さまには、ま

すますご健勝でご活躍のこととお慶

び申し上げます。また、卒業生の

皆さま、心からお祝い申し上げま

す。今年の卒業式は衛生看護科が

分校から本校に移つて、四度目の卒

業式になります。今年度の専攻科修

了生を最後に分校を知る在校生は居

なくなります。いつまでも過去を引

きずつていてはいけないと思いつつ

よくやつております。

さつたのか、桑名高校同窓会オフ

シャルサイトに同窓会会长の西羽氏

が「徳成隨風二十六」にて衛生看護

科の歴史について、詳しく述べて下

さつております。是非ともご一読願

います。

さて、今年は、二〇一五年。あと、

七十五才(後期高齢者)に突入する、

いわゆる二〇二五年問題といわれる

時代に入ります。実に四人に一人が、

七五才以上という超高齢化社会が、

目の前に来ています。その頃には、

今年の卒業生はもちろんですが、今

の在校生達が、看護の現場で第一線

にたつて活躍していると思われます。

私の経験から看護師として一年目は

業務を覚えることで精一杯で、三年

目くらいで、やつと何とか一人前。

五年目で自信がついてくる、といつ

た過程をたどりましたが、この事は、

種々の看護の研究でも看護師五年目

くらいで実践能力が備わり臨床現場

の主戦力となると言われておるところ

で、まさしく今の卒業生(在校生)

の皆さまの活躍時期と二〇一五年が

重なるのであります。あと一〇年余

りで、まさに今、桑名高校同窓会の

皆様方ご健勝のこととお喜び申し

上げます。また、上

卒業生の皆さん心からお祝い申し上

げます。

さて、ご承知のとおり桑名市で

は、平成26年度をブランド元年と位

置づけ、桑名市が持つ様々な魅力や

価値、潜在能力を最大限引き延ばす

ために、ブランド化の視点を取り入

れ、附加価値を高める取り組みを始

めています。

桑名高校同窓会の皆さまには、ま

すますご健勝でご活躍のこととお慶

び申し上げます。また、卒業生の

皆さま、心からお祝い申し上げま

す。今年の卒業式は衛生看護科が

分校から本校に移つて、四度目の卒

業式になります。今年度の専攻科修

了生を最後に分校を知る在校生は居

なくなります。いつまでも過去を引

きずつていてはいけないと思いつつ

よくやつております。

さつたのか、桑名高校同窓会オフ

シャルサイトに同窓会会长の西羽氏

が「徳成隨風二十六」にて衛生看護

科の歴史について、詳しく述べて下

さつております。是非ともご一読願

います。

さて、今年は、二〇一五年。あと、

七十五才(後期高齢者)に突入する、

いわゆる二〇二五年問題といわれる

時代に入ります。実に四人に一人が、

七五才以上という超高齢化社会が、

目の前に来ています。その頃には、

今年の卒業生はもちろんですが、今

の在校生達が、看護の現場で第一線

にたつて活躍していると思われます。

私の経験から看護師として一年目は

業務を覚えることで精一杯で、三年

目くらいで、やつと何とか一人前。

五年目で自信がついてくる、といつ

た過程をたどりましたが、この事は、

種々の看護の研究でも看護師五年目

くらいで実践能力が備わり臨床現場

の主戦力となると言われておるところ

で、まさしく今の卒業生(在校生)

の皆さまの活躍時期と二〇一五年が

重なるのであります。あと一〇年余

りで、まさに今、桑名高校同窓会の

皆様方ご健勝のこととお喜び申し

上げます。また、上

卒業生の皆さん心からお祝い申し上

げます。

さて、ご承知のとおり桑名市で

は、平成26年度をブランド元年と位

置づけ、桑名市が持つ様々な魅力や

価値、潜在能力を最大限引き延ばす

ために、ブランド化の視点を取り入

れ、附加価値を高める取り組みを始

めています。

桑名高校同窓会の皆さまには、ま

すますご健勝でご活躍のこととお慶

び申し上げます。また、卒業生の

皆さま、心からお祝い申し上げま

す。今年の卒業式は衛生看護科が

分校から本校に移つて、四度目の卒

業式になります。今年度の専攻科修

了生を最後に分校を知る在校生は居

なくなります。いつまでも過去を引

きずつていてはいけないと思いつつ

よくやつております。

さつたのか、桑名高校同窓会オフ

シャルサイトに同窓会会长の西羽氏

が「徳成隨風二十六」にて衛生看護

科の歴史について、詳しく述べて下

さつております。是非ともご一読願

います。

さて、今年は、二〇一五年。あと、

七十五才(後期高齢者)に突入する、

いわゆる二〇二五年問題といわれる

時代に入ります。実に四人に一人が、

七五才以上という超高齢化社会が、

目の前に来ています。その頃には、

今年の卒業生はもちろんですが、今

[関西支部]

支部長 鈴木英雄



(桑高三回生)

桑名高校同窓会員の皆様方には、益々ご健勝にてご活躍の事とお喜び申し上げます。又今年新しく会員になられる第67回卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

今年は戦後70年を迎えて、いろいろ語られておりますが新制高校も発足して戦後67年を迎えます。

学校教育も六、三、二、四、制が昭和22年より実施。桑中24回生は昭和23回生は下級生の居ない校舎で再び下級生と化し下級生を失った淋しさを味わいました。新制高校となつてその一ヶ月後に学制改革により男女共学。翌年には学区制の改正で、移動を伴う転校生が増え仲良だつた友達も変貌し一段と幅広くなりました。当時は写真も儘ならず旧制学校卒の卒業写真は皆無で、共に学んだ友の面影を想い起こす術もなく記憶も薄れ残念至極です。

焼野原から出発し平和ではあったものはつきりした目標も定まらず自主と改革の言葉に翻弄され混乱の

うちに卒業した記憶として蘇ります。阪神大震災から20年が過ぎ、その前々日に開催した神戸ポートピアH関西支部新年会を偲ぶも束の間、イスラム国とされるグループによる日本人質事件で只今は大変です。歳月人を待たずで、歳を重ねるにつけ時間も短く感じますが歳の差の記憶力の低下?が影響と考え兔に角進歩した現高校時代の良い思い出を記憶に残してご卒業されます様祈願して止みません。関西支部も会合を西に滞在される皆様の入会を大いに期待しています。

最後に桑高同窓会の益々のご発展を願い会員皆様のご健勝ご多幸をお祈り申し上げます。

校歌への思い

関西支部事務局長

杉本芳昭

(桑高十回生)



今春卒業の皆さ

んご卒業おめでとうございます。当

部は去年十一月九日第八回総会をホーテルグランヴィア大阪にて開催しました。総勢四十九名同窓会の方々が出席されました。特に初めての出席の方十九名と誠に喜ばしい事でした

た。昭和二十年(県女三十三回卒)、昭和二十三年(桑中二十一回卒)、の大先輩から平成三年(桑高四十三年卒)、平成二十一年(桑高六十一回卒)…その間六十五年、半世紀以上

の年齢差のある同窓会の皆様が一堂に集いました。出席者全員による校歌斎唱は誠にとつて感慨深いものがありました。支部事務局苦心の段取りで先ず桑名中学校校歌「集いよ五百の健児、日の本の國の鎮と伊勢の大神朝夕と拝みまつり」次に桑名高校女学校校歌「鎮國守國の神垣に光さやけしあの月」吾等桑名少女の鏡となさむ」最後に桑名高校校歌「伊勢大橋の鉄の弧にいま近代を誇る都市ここにわれらをはぐくめる」(校歌抜粋)出席者全員で声高らかに斎唱しました。桑中、桑女の諸先輩の方々のすばらしい記憶力と見事なハーモニーに敬意を表します。そして校歌の作詞作曲が戦前戦中戦後の流れが歌詞に刻みこまれてゐました。第十回卒の私は桑中、桑女の校歌を初めて聞き深く感慨を受けました。出席された四十九名の同窓生の母校を慕う気持が一つになつたその時でした。二時間三十分の予定が三十分を超過する事になりました。二年先の第九回総会に元気な姿で再開する事を約束し散会致しました。若い世代への流れを感じた総会でもありました。この名曲である校歌と一緒に斎唱しませんか、次回に

多数の同窓生の皆様方の出席を期待します。最後に桑名高校同窓会会員皆様方のご健勝ご多幸をお祈り申上げます。関西支部へのご一報お持ちしております。

(連絡先)

杉本芳昭(桑高十回卒)

○九〇一一四八五一八二一一

木村陽一(桑高二十三回卒)

○九〇一七一七一八四八二

【東京支部】 支部だより

東京支部事務局長
秋岡真理子

活動報告

平成26年

三月八日 第一回幹事会
五月三一日 第二回幹事会
八月五日 中央区銀座区民館
八月五日 第三回幹事会
熱海「かんぽの宿」夜は熱海の花火大会観賞

九月六日 第四回幹事会
十月十六日 中央区新場橋区民館
桑名人ネットワーク
パーティ

中央区日本橋三重テラス
中央区新場橋区民館
桑名人ネットワーク
パーティ

十一月二日 第五回幹事会
十一月九日 中央区日本橋三重テラス
東京支部同窓会
「秋の集い」

千代田区 東京霞が関ビル35階



東京支部「秋の集い」26.11.9

東京支部「秋の集い」は、東京霞が関ビル35階で開催しました。参加者は、42名でした。会場は、東京タワー、国会議事堂、皇居が間近に見える素晴らしい場所でした。参加者全員からの1分間スピーチや歓談など終始和やかで楽しい集いとなりました。

また、何とか同窓会を盛り上げていこう、幹事会や昼食会さらには、幹事に若手に入つてもらつたり、名簿の拡充をしたりと苦戦しておりますが、「秋の集い」の参加者目標50名に向けて幹事一同頑張っております。

東海大学校友会館

十一月二二日 第6回幹事会
十一月二九日 第7回幹事会
忘年会

中央区 新川区民館
中央区 人形町区民館

関西支部第八回総会風景
校歌齊唱 26.11.9関西支部総会集合写真
26.11.9

【関西支部】

十一月九日 第八回総会
ホテルグランヴィア大阪

ホテルグランヴィア大阪

創立 105 周年記念総会並びに同窓会報「桑高同窓会」の申し込みについて

<創立 105 周年記念総会（案）>

- | | |
|------------------------------------|-----------------------------------|
| ・日時 平成 27 年 10 月 18 日（日）11:00～ | ・場所 長島温泉ホテル花水木コンベンションホール |
| ・形式 着席ビュッフェ方式 | ・会費 \10,000 円（但し同窓会報費 \2,000 円含む） |
| ・特典 平成 22 ～ 26 年の卒業生の参加者は \4,000 円 | |

参加 8 月郵送予定の振替用紙での振込を以て登録とする

<同窓会報「桑高同窓会」の申し込みについて>

・費用 1 回／年発行、5 年分 \2,000 円とする

・方法 8 月郵送予定の振替用紙での振込を以て登録とする

* 総会内容の詳細は運営委員会等で検討し、郵送致します。

桑高同窓会ウェブサイトのご案内

同窓会情報・住所変更等のご連絡は同窓会公式ホームページまでお願いします。

三重県立

桑名高等学校同窓会オフィシャルサイト

<http://kuwakoob.com>

facebook に三重県立桑名高等学校同窓会のオフィシャルページを開設しました。
情報交換の場に、お役立てください。

桑名高校同窓会

<https://www.facebook.com/kuwakoob>



体育祭



桑高祭



修学旅行



校外研修



スポーツ大会



定時制卒業式



定時制修学旅行



主要大学の合格状況(全日制)

大学名	入試年度					大学名	入試年度				
	2010	2011	2012	2013	2014		2010	2011	2012	2013	2014
北海道	2	1	0	1	2	国際教養	0	0	1	0	0
東北	0	0	0	0	2	首都大東京	0	1	0	1	2
筑波	0	0	1	0	1	横浜市立	1	1	0	0	0
千葉	1	1	0	0	2	岐阜薬科	1	1	1	1	0
お茶の水女子	0	0	0	0	0	愛知県立	3	5	4	10	6
東京	2	1	1	0	0	名古屋市立	8	12	9	6	6
東京外国语	0	0	0	0	1	三重県立看護	4	2	3	1	1
東京学芸	0	1	0	1	1	大阪府立	2	1	2	0	1
東京芸術	0	1	0	0	0	その他公立大	7	6	11	5	10
東京工業	0	1	1	0	0	公立大合計	26	29	31	24	26
一橋	0	1	1	0	0	青山学院	3	5	1	0	2
横浜国立	0	3	1	0	3	慶應義塾	5	9	4	3	3
富山	2	0	1	0	0	上智	0	0	1	0	0
金沢	5	5	7	3	4	中央	10	6	4	2	3
福井	5	4	3	6	0	東京理科	12	11	12	4	5
山梨	1	2	1	0	0	法政	11	11	6	2	7
信州	6	7	3	5	4	明治	12	10	4	6	13
岐阜	6	2	4	3	1	立教	3	1	0	2	1
静岡	11	8	6	7	6	早稲田	10	10	7	6	6
愛知教育	9	4	5	3	6	愛知	21	36	46	44	31
名古屋	10	19	21	11	14	愛知工業	10	9	35	14	18
名古屋工業	11	13	17	13	15	愛知淑徳	43	63	62	57	34
三重	32	66	31	44	62	金城学院	14	20	25	26	24
滋賀	4	1	2	1	2	柏山女学園	30	27	23	24	9
京都	3	6	1	4	1	中京	94	128	154	140	96
大阪	3	2	2	1	1	名城	78	96	110	106	96
神戸	2	2	2	0	0	南山	101	151	120	97	103
奈良女子	1	0	2	0	0	皇學館	16	13	7	8	20
岡山	0	0	0	2	1	同志社	24	22	36	24	26
広島	0	1	1	3	0	立命館	58	98	80	57	86
九州	0	0	1	0	0	関西西	27	14	16	21	15
その他国立大	5	7	9	10	10	関西学院	17	9	8	5	9
国立大合計	121	159	124	118	139	その他私立大	183	235	241	247	294
						私立大合計	787	998	1013	895	901
						三重短	5	4	3	9	8
						国公立短合計	5	5	3	9	11
						私立短合計	7	1	8	5	8
						就職	1	0	0	1	2

平成26年度卒業生 同窓会クラス代表幹事

【全 日 制】

学年代表幹事 普通科3組 松本 直也
 普通科代表幹事 普通科3組 林 亮詞
 理数科代表幹事 理数科8組 野津 凌椰

1組 普通科	安藤 真幸	堤 大成
2組 普通科	橋本 晃佑	米川 直希
3組 普通科	林 亮詞	松本 直也
4組 普通科	勝島沙也茄	吉田早耶香
5組 普通科	安藤 佑亮	腰高 恵輝
6組 普通科	松葉 恒憲	近藤 悠真
7組 普通科	水野 僚真	森 章汰
8組 理数科	野津 凌椰	鍔本 純也
9組 衛生看護科	岡森 恵梨	山中 美優

【衛生看護科】

学年代表幹事 ◎山中 美優 岡森 恵理

【衛生看護専攻科】

学年代表幹事 ◎大石 那奈 伊藤 伶華

【定 時 制】

学年代表幹事 ◎細馬 萌子 糸田 護



平成26年度 桑名高校同窓会役員

会長 西羽 晃(桑全 7回生)

副会長 森田好博(桑全 9回生)

加藤武夫(桑定11回生)

岡野良子(桑看 7回生)

理事 上田広吉(桑全11回生)

渡辺 醇(桑全13回生)

山口典久(桑全13回生)

加賀 修(桑全15回生)

今村和子(桑全15回生)

森 一蔵(桑全16回生)

岡田順二(桑全18回生)

竹山延幸(桑全20回生)

福田正道(桑全21回生)

加藤 寛(桑全22回生)

西村治生(桑全23回生)

長瀬 浩(桑全24回生)

水谷康朗(桑全30回生)

鶴見 博(桑定10回生)

伊藤英明(桑定12回生)

上田 泉(桑看10回生)

廣田千秋(桑看12回生)

辻内倫夫(桑全14回生)

伊藤 巧(桑全24回生)

萱野治道(桑全26回生)



『桑高百年』

「三重県立桑名高等学校創立百年記念誌」がこのほど刊行されました。

A4版約700頁(うち口絵32頁)ご希望の方は下記へ、お振込み下さい。

「ゆうちょ銀行」

◎振替口座番号：00890・4・87537

◎加入者名：桑名高校同窓会

◎金額：8000円(送料・消費税共)

桑名高校同窓会 平成25年度事業及び会計報告

平成25年度 事業報告

(平成24年8月1日～平成25年7月31日)

平成25年8月24日(土)	
桑名高校同窓会役員会	朝日鋳工所会議室
平成25年9月7日(土)	
桑高祭「うどん部屋」出店	桑名市民会館
平成25年9月14日(土)	
桑名高校同窓会運営委員会	桑名市民会館
平成25年10月17日(木)	
県女創立105周年記念同窓会	桑名シティホテル
平成25年10月20日(日)	
桑名高校同窓会臨時役員会	朝日鋳工所会議室
平成25年11月10日(日)	
桑名高校同窓会幹事総会	桑名シティホテル
平成26年2月28日(金)	
桑名高校同窓会入会式	桑名高校
平成26年2月28日(金)	
桑名高校新校旗贈呈式	桑名高校
平成26年3月9日(日)	
桑名高校同窓会役員会	朝日鋳工所会議室
平成26年5月18日(日)	
桑名高校同窓会運営委員会	桑名シティホテル
平成26年5月18日(日)	
学校長及び幹部職員との懇親会	桑名シティホテル

平成25年度 会計報告

(平成25年8月1日～平成26年7月31日)

科 目	予 算	決 算	増 減
収 入 の 部	入 会 金	1,850,000円	1,830,000円
	会 費	550,000円	688,000円
	受 取 利 息	3,000円	2,968円
	雑 収 入	30,000円	35,000円
	前 期 繰 越 金	14,586,665円	14,586,665円
	合 計	17,079,665円	17,202,633円
支 出 の 部	総 会 費	600,000円	704,475円
	会 議 費	300,000円	372,413円
	印 刷 費	500,000円	469,785円
	通 信 費	350,000円	314,292円
	慶弔 費	100,000円	100,000円
	支 部 助 成 金	100,000円	100,000円
	卒 業 記 念 品	350,000円	287,676円
	交 通 費	30,000円	20,000円
	雑 費	150,000円	109,587円
	名 簿 管 理 費	300,000円	54,000円
	支 出 合 計	3,267,500円	2,956,227円
	予 備 費	13,812,165円	
	合 計	17,079,665円	2,956,227円
	次 期 繰 越 金		14,246,406円

「うどん部屋」事業報告

平成25年8月11日(日)	
第3回企画委員会	朝日鋳工所会議室
平成25年8月24日(土)	
第4回企画委員会(試食会)	朝日鋳工所会議室
平成25年9月6日(土)	
うどん部屋準備	桑名高校
平成25年9月7日(木)	
桑高祭	桑名高校
平成25年10月29日(日)	
企画委員会反省会	歌行燈
平成26年6月28日(日)	
第1回実行委員会	朝日鋳工所会議室
平成26年7月27日(金)	
第2回実行委員会	朝日鋳工所会議室

財産目録

(平成26年7月31日現在)

資 産 の 部	現 金		0円	0円
	定 期 預 金	桑名信用金庫	9,023,467円	9,023,467円
	普 通 預 金	桑名信用金庫	2,762,634円	2,762,634円
	仮 払 金	ゆうちょ銀行	2,460,305円	2,460,305円
	立 替 金	うどん部屋運営費	0円	
	資 产 合 计			14,246,406円
負 債 の 部	未 払 金	百周年記念実行委員会	0円	0円
	負 債 合 计		0円	0円
	差 引 純 財 産			14,246,406円

26年度同窓会幹事総会

26.11.2



プラスバンドOBによる校歌伴奏



総会風景



記念講演

講師 森 一蔵 先輩
(桑高 16回生)

伊藤徳宇市町の挨拶



新しい校旗の贈呈式 26/2

うどん部屋2015桑高祭にて 26.9.13



今年も長蛇の列が



青空の下でいざ開店



“ゆめはまちゃん”現る



記念のツーショット

同 窓 会 の あ ゆ み

明治42年1月29日	桑名郡立高等女学校設立の建議	11月12日	第3回関西支部総会(なにわ会館)
43年4月5日	桑名郡立高等女学校第1回入学式	8年1月9日	増地克之氏柔道優勝記念碑寄贈
大正10年4月	桑名町立裁縫女学校開校	6月22日	定時制45回記念総会
11年4月1日	郡立高女は三重県立桑名高等女学校となる	11月17日	幹事総会(於)桑名シティホテル
12年4月5日	三重県桑名中学校(桑名町立)第1回入学式	23日	第4回東京支部総会(渋谷東急ゴールデンホール)
13年4月29日	桑名町立裁縫女学校を廃止し、桑名実業女学校開校	9年11月9日	幹事総会(於)桑名シティホテル
15年4月1日	三重県桑名中学校は三重県立桑名中学校となる	10年5月13日	県女創立90周年記念総会
昭和10年7月1日	桑名実業女学校は桑名町立青年学校女子部となる	11月1日	90周年記念総会(於)長島温泉ホテル「花水木」
12年4月1日	桑名町立青年学校女子部は桑名市立となる	11年10月2日	幹事総会(於)桑名シティホテル
13年4月1日	桑名市立青年学校女子部は桑名市立実科高等女学校となる	11月14日	関西支部創立10周年第4回総会(於)舞子ビラ
18年4月1日	市立実科高等女学校は桑名市立高等女学校となる	12年4月10日	市女創立80周年記念同窓会
23年5月12日	桑中・県女・市女が統合。三重県桑名高等学校として発足	11月12日	幹事総会(於)桑名シティホテル
8月1日	定時制課程併置	11月25日	第5回東京支部総会(於)渋谷東急ホテル
28年1月11日	桑中・県女・市女・桑高各同窓会が統合	13年6月10日	定時制創立50周年記念同窓会
	三重県桑名高等学校同窓会を結成	11月18日	幹事総会(於)桑名シティホテル
30年4月1日	三重県立桑名高等学校と改名する	14年4月1日	衛生看護分校が5年一貫教育を開始
43年11月24日	桑高創立20周年記念総会開催	11月23日	幹事総会(於)桑名シティホテル
49年4月1日	衛生看護分校設置	15年5月15日	県女創立95周年記念総会
52年4月1日	衛生看護分校に衛生看護専攻科設置	10月25日	創立95周年記念総会(於)桑名平安閣
53年10月10日	桑高創立30周年記念総会(於)市民会館	10月31日	衛生看護創立30周年講演
54年11月3日	県女創立70周年記念総会	11月8日	関西支部第5回総会
55年8月10日	体育館綾帳寄贈記念総会	16年10月10日	幹事総会(於)桑名シティホテル
58年5月8日	桑高創立35周年記念総会(於)諸戸邸・市民会館	11月28日	第6回東京支部総会
10月	東洋ペアリング桑名桑洋会結成	17年10月15日	定時制幹事総会(於)桑名シティホテル
59年11月11日	東京支部結成	10月29日	幹事総会(於)桑名シティホテル
12月9日	幹事総会(於)桑名シティホテル	18年6月25日	定時制創立55周年総会
60年3月16日	市女創立60周年記念総会(於)桑名シティホテル	10月22日	幹事総会(於)桑名シティホテル
4月25日	県女創立75周年記念総会(於)桑名シティホテル	19年9月25日	桑名高校創立百周年記念事業実行委員会設置
61年12月7日	幹事総会(於)中日パレス	10月14日	幹事総会(於)桑名シティホテル
62年9月20日	幹事総会一桑名市長を囲む会(於)桑名シティホテル	20年5月15日	県女創立百周年記念同窓会(於)桑名シティホテル
63年3月17日	芸術館竣工にともない陶芸電気窯寄贈	10月19日	関西支部20周年記念第6回総会
9月5日	「会員名簿」を発行	10月26日	幹事総会(於)桑名シティホテル
10月30日	創立80周年・桑高創立40周年・会員名簿発行	11月16日	東京支部25周年記念第7回総会
	記念総会(於)長島温泉ホテル「花水木」	21年10月10日	創立百周年記念式典(於)桑名市民会館
11月13日	東京支部総会(アラスカ)	10月11日	創立百周年記念総会 (於)長島温泉ホテル「花水木」
平成元年11月23日	桑高同窓会関西支部結成	22年7月25日	創立百周年卒業生作品展
12月3日	幹事総会(於)桑名シティホテル	~8月9日	(於)桑名市民会館
2年4月13日	県女創立80周年記念総会	8月4日	桑名百年展
8月19日	幹事総会(於)名古屋都ホテル	~8月8日	(於)桑名市博物館
3年8月25日	幹事総会(於)桑名シティホテル	9月	創立百周年記念誌「桑高百年」刊行
10月27日	定時制40回記念総会	11月21日	幹事総会(於)桑名シティホテル
4年8月9日	桑中創立70周年記念総会	23年7月3日	桑名高校定時制創立60周年記念総会
9月20日	幹事総会(於)桑名シティホテル	7月1日	桑名高校定時制創立60周年記念同窓生文化祭
11月1日	第2回関西支部総会	~7月3日	(於)くわなメディアライヴ
11月8日	第3回東京支部総会	9月20日	桑名中学校同窓会幹事総会(解散総会)
5年5月27日	県女創立85周年記念総会	12月11日	桑名高校同窓会総会(於)桑名シティホテル
10月24日	85周年記念総会「県女創立の地」記念碑建立 (於)長島温泉ホテル「花水木」	24年10月27日	幹事総会(於)桑名シティホテル
	分校築庭寄贈	10月28日	関西支部総会
	体育館舞台幕一式、視聴覚室暗幕一式贈呈	11月18日	東京支部総会
	会員名簿発行	25年9月7日	桑高祭にて「うどん部屋」出店
6年11月27日	幹事総会(於)桑名シティホテル	11月10日	幹事総会(於)桑名シティホテル
平成7年10月15日	幹事総会(於)桑名シティホテル	26年9月13日	桑高祭にて「うどん部屋」出店
		11月2日	幹事総会(於)桑名シティホテル
		11月9日	関西支部総会